

罰カノ ～僕らのなれそめは罰ゲームの告白ドッキリでした～の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	罰カノ ～僕らのなれそめは罰ゲームの告白ドッキリでした～の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	罰カノ ～僕らのなれそめは罰ゲームの告白ドッキリでした～を読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2025年6月13日～2025年6月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/batsukano/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 罰カノ ～僕らのなれそめは罰ゲームの告白ドッキリでした～を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	0人
40代男性	4人
40代女性	3人
50代男性	1人

50代女性	0人
-------	----

Q2: 罰カノ ～僕らのなれそめは罰ゲームの告白ドッキリでした～を実際に読んだ感想を教えてください。

雫はボーリングで負けた罰ゲームで小道に告白をしますが、雫は悪いことをしたと思い、小道は罰ゲームではないかと何となく気付きながらも、メッセージのやりとりを続けているのは切なかったです。しかし、交流をしていくうちに漫画やアニメ、ゲームなどの趣味が合うことが分かり、ついにデートをして不器用ながらも二人が初めて結ばれた瞬間には感動を覚えました。

今作は罰ゲームをきっかけに付き合い始めた男女の物語であり、ヒロインが流されやすい性格なのが印象に残りました。彼氏の方は陰キャ男子であり、ヒロインに対してめちゃくちゃ積極的なのがリアルな思春期っぽい感じがあって良かったです。罰ゲームで告白したことを言い出せず、困惑しているヒロインの表情がとても可愛くて癒されました。

ヒロインが罰ゲームのネタで告白してしまったことをきっかけに、ヒロインの想定とは全く違う方向に進んでいくのがこの作品の見どころとなっています。本当ならネタバラシをして終わるはずなのに、ヒロインがなかなか言い出せないのが本当のカップルとしての関係性が出来上がっていくのが面白いです。彼氏となった男子の浮かれ具合も、初々しくて可愛かったです。

嘘の告白。でも変わらずそのまま付き合いが続いて彼女じゃないとってこともやることになって、となるともう嘘とは言えない。これで本当に好きになったら順番は逆だけど告白は真実になる。ただ、こんなにガング間を詰めてくるやつ、自分だったら好きになるよりも戸惑ってしまうかも。夢のような出来事、夢が覚める前にやることやっちゃえて気持ちなのかもしれません。

罰ゲームで嘘の告白をされて心をもてあそばれて、本来ならばかなり悪質ですが、この場合は男の子がラッキーすぎますね。こんなかわいい女の子に、しかもスタイルが抜群で素直で優しくって、そういう子に告白されるだけでもうらやましい。更にはあんなことやこんなこともできちゃって。それがずっとずっと続いてく。

こんなかわいい子から告白される。夢みたいな状況ですが外の気配を気にするなんて、思った以上に男の子が冷静です。実はこの告白、偽物。このこと男の子の側もすでにわかってる気がします。つまり、嘘だよと言われた時点で夢は終わってしまう。だからこそ、こんなにもがっついていいるのでは。まあじゃなくても、この年代でこんな子になるとがっついて当然か。

罰ゲームからの告白でそれが起点となって付き合いしていく良くある話。ただしプレイ内容は濃いめですし、作者の表現力がうまいのかしっかりと満足させてもらえるようになっていると思います。むっちり系がお好きな方にもある程度満足していただける作品に仕上がっています。青春的な作品は割とあっさりしているのが多い中で濃いめで良作だと思います。

広瀬は罰ゲームからクラスメイトの小道に告白ドッキリをさせられてしまうが、そのドッキリの告白をされた大人しい小道は当然広瀬が罰ゲームで無理やり告白をしているということを知らずに広瀬に対して彼女の特権をするが、広瀬は告白は罰ゲームでしたことだからといった罪悪感もあって小道にされるがままの状態になってしまっ、しまいには初めてを奪われていく様子にかなりドキドキしました。

クラスメイトの可愛い女の子の広瀬は罰ゲームでドッキリ告白をすることになってしまうが、そのドッキリ告白を仕掛けた男の子の小道はそのドッキリ告白を真に受けてしまって広瀬に対してのスキンシップが激しくなっていくところにドキドキしました。広瀬は小道に対しての告白はあくまで罰ゲームでドッキリ告白をするというものだったが、罪悪感からそれを説明できずに小道にされるがままの状態になっていってしまうのもいいです。

クラスメイトの小道は大人しい男の子でまた同じクラスメイトの広瀬は罰ゲームでその小道にドッキリ告白をするといった展開になっていくが、その小道は広瀬のドッキリ告白を本当に告白されたのかと思ってしまっ彼女にスキンシップをしていくので、広瀬は戸惑ってしまうが罪悪感から小道からのスキンシップを拒むことができない様子がもうたまらないくらいドキドキしました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス
